

広報

5

2012/MAY

No.86

しおぼら

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

すくすくと
大きくなつてね

- 2 特集 決定!平成 24 年度予算
- 8 高野に「道の駅」を整備
- 12 庄原中学校校舎完成
- 14 市内7カ所で空間放射線量を測定しています
- 15 シリーズ「私にもできる獣害対策」
- 16 個人住民税併任徴収を実施します
- 17 地域の宝を磨き上げます～nextさとやま博～
- 18 各種相談員があなたの相談をお受けします
- 20 外国人住民の登録制度が変わります
- 21 ふるさと応援寄附金の状況／ふるさと功労賞授与
- 22 自治振興区の再編が進んでいます
- 23 シリーズ「庄原市まちづくり基本条例」/
婚活イベントスタッフ募集
- 24 メール 119 サービス開始／安心・安全な毎日のために
- 25 健康広場「受けて安心・生活習慣病健診」
- 26 市政トピックス 28 カメラレポート 32 お知らせ

端午の節句を前に、市内のあちこちで鯉のぼりが上がり始め、子どもたちが鯉のぼりの下で元気に遊ぶ光景を多く目にしました。写真は、西城町小鳥原の鑄鋼和希（いなべかずき）ちゃん（2カ月）と母の真奈美さん。ぽかぽか陽気にウトウトする和希ちゃんでした。



(平成22年5月30日撮影)

Vol.35

塩原の大山供養田植

しよらばら 百景

SHOBARA
HYAKKEI

過疎の村とはいえ田植えの季節になると「サ」の付く言葉でにぎやかになります。

桜、早乙女、早苗、五月、五月雨…

「サ」は日本古来の田んぼの神様を意味するとか。かつてはどこでも田の神サンバイを迎えて田植えが行われていたという。

東城町塩原の大山供養田植では、今でも田の窪隅にサンバイの森(祠)をつくり、田の神を迎えて田植えが行われています。早乙女とサゲの若者たちの清楚な姿が印象的です。

「しよらばはこの田を浄めて何をする

高柴 順紀(東城町)

田の神様を迎えるよ」

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501

庄原市中本町一丁目10番1号

庄原市情報政策課広報広聴係

☎0824-73-1159

メール koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原産の食材を扱うお店を応援します！



スターダスト



所 板橋町 167-1
☎ 0824-72-1130
営 8:00 ~ 23:00
休 年中無休(不定休)
HP <http://ameblo.jp/stardust-1130/>
(店長ブログ)

取り扱う市内産食材
米・野菜



★店長の水上晋一さんに聞きました★

- なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？
祖母の家が農家で、米や野菜と一緒に作っています。安全でおいしい食材が利用できるの、皆さんに食べていただきたいと思います。
- お店のこだわりは？
浜田と尾道の魚や干物・イケスの活魚貝類、モーニングやランチもあり、朝から夜まで利用できます。

また、日本酒(10種)、焼酎(50種)、梅酒(30種)と多数そろえています。自家製の食材とともにご賞味ください。

●皆さんへひと言

魚料理を中心に、おいしい料理・めずらしい酒類をたくさん用意しており、2~40人までの宴会もできますので、ぜひお越しください。ブログには、仕入れ状況なども書いておりますので、ご覧ください。



スターダスト御膳(デザート付)

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。